

## 特別講演会

# 優生学史研究と社会正義

# —強制不妊問題の補償をめぐって

参加  
無料

現在、世界各地で強制不妊手術など優生学的実践の検証が進み、その成果を被害者の名誉回復や補償に結びつける取り組みも広がっています。

本講演では、強制不妊政策が国内外に大きな影響を与えたアメリカ合衆国の事例をとりあげ、優生学史研究と社会正義の実現について考えます。

※参加には事前の申し込みが必要です。  
※本イベントは予告なく変更になる場合がございます。

### 開催日

2026  
1/10 (Sat)  
14:00-17:00  
[開場:13:30]

### 会場

キャンパスプラザ京都  
4階 第2講義室  
〒600-8216  
京都市下京区西洞院通  
塩小路下る東塩小路町939

### 会場定員

100名

- ◆ ハイブリット開催
- ◆ 英日同時通訳
- ◆ 文字通訳による  
情報保障あり

参加事前申込みはこちら



## 基調講演

14:10-

## Eugenics, Memory, and Redress: Lessons across Time and Place [邦題：優生学・記憶・補償——時と場所を超えての教訓]

ゲスト講師

Alexandra Minna Stern

[アレクサンドラ・ミンナ・スターン]



スターン氏はUCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）教授、UCLA人文科学部長。またUCLAの「遺伝学と社会研究所」でも研究教育活動を行っている。

アメリカ合衆国およびラテンアメリカの近現代史を専門とし、なかでも *Eugenic Nation: Faults and Frontiers of Better Breeding in Modern America*（『優生国家—近代アメリカにおける「よりよき繁殖」の過ちとフロンティア』）、*Telling Genes: The Story of Genetic Counseling in America*（『遺伝子を語る—アメリカの遺伝カウンセリングの歴史』）は高く評価されている。

また、スターン氏はSterilization and Social Justice Lab（不妊化と社会正義ラボ）の創設者であり、共同ディレクターを務めている。このラボでは、カリフォルニア州を始めとする強制不妊手術の実態を学際的に分析しており、その成果の一部はカリフォルニア州の強制不妊手術被害者補償プログラムの創設に寄与した。

## コメント／質疑応答

15:30-



コメント

保明 綾

（マンチェスター大学）

### 【質疑応答】

会場参加者・オンライン参加者との質疑応答

※開催当日、質問紙・アンケートフォームを配布します。

司会：松原 洋子（立命館大学）

お申込み  
お問合せ

■お申込み（URL）：上記QRコードからもお申込み可能  
<https://forms.gle/Q8sqHU8uqB4DUab96>

■お問合せ：優生科研事務局  
ym-kaken@gst.ritsumeai.ac.jp

共催

■科研費（基盤研究S）：  
デジタル・アーカイブを活用した総合的な優生政策史研究  
■日本科学史学会生物学史分科会  
■立命館大学生存学研究所

## 特別講演会テーマ

# 優生学史研究と社会正義 —強制不妊問題の補償をめぐって

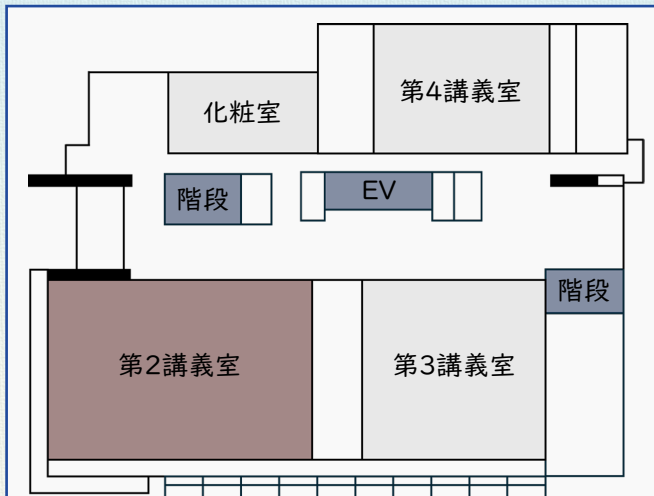
## タイムスケジュール

### TIME SCHEDULE

13:30-	開場（受付開始）
14:00-14:10	主催者挨拶・講演者紹介 司会 松原 洋子（立命館大学）
14:10-15:10	基調講演 Eugenics, Memory, and Redress: Lessons across Time and Place ゲスト講師 アレクサンドラ・ミンナ・スターン（カリフォルニア大学）
15:10-15:30	休憩
15:30-16:50	コメント／質疑応答 コメント 保明 綾（マンチェスター大学） 質疑応答 アレクサンドラ・ミンナ・スターン（カリフォルニア大学） 司会 松原 洋子（立命館大学）  開催当日は、会場参加者の皆さまには「質問紙・アンケートフォーム」を、 オンライン参加者の皆さまには「アンケートフォーム」をお配りいたします。 休憩時間までにご記入の上、ご提出くださいますようお願いいたします。
16:50-17:00	閉会挨拶 司会 松原 洋子（立命館大学）

## イベント会場

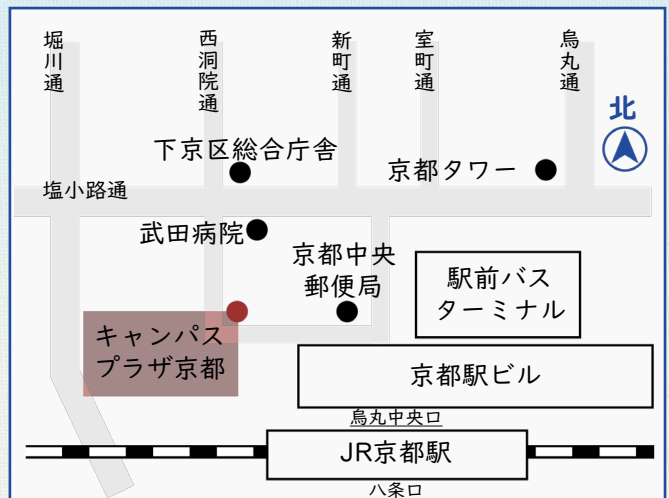
### EVENT VENUE



キャンパスプラザ京都にございます階段またはエレベータ（EV）で4階までお進みいただき、「第2講義室」へお越しください。

## アクセスマップ

### ACCESS MAP



詳しくは「公益財団法人コンソーシアム京都」ウェブページをご覧ください。

<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>